

海水浴場等の入込状況について

昨年度は台風の多いシーズンでしたが、本年度は比較的晴天の多いシーズンとなりました。しかし、シーズン開始後になかなか気温が上がらず、盆時期の天候不順も重なり、市内の海水浴場・市営プールにおける観光客などは微増にとどまっています。

なお、B&G海洋センタープールの入込客は前年比約 81%となっています。

静波海水浴場は 6 月 30 日、さがらサンビーチは 7 月 1 日にオープン、B&G海洋センタープールは 7 月 1 日、シーサイドプール地頭方は 7 月 21 日に営業を開始しました。

記

1 入込状況

(1) 市営海水浴場駐車場駐車台数（8 月 20 日現在）*大型・二輪車含む

- ・静波 10,002 台（昨年：9,911 台） 前年比 100.9%
- ・さがら 4,061 台（昨年：3,400 台） 前年比 119.4%
- ・市全体 14,063 台（昨年：13,311 台） 前年比 105.6%

(2) B&G海洋センタープール入場者数（7 月 1 日から 8 月 21 日まで）

- ・24年度 4,574人（前年比 81.1%）
- ・23年度 5,643人

(3) シーサイドプール地頭方入場者数（7 月 21 日から 8 月 19 日まで）

- ・24年度 5,561人（前年比 105.1%）※8月19日で営業終了
- ・23年度 5,292人

2 概要

(1) 海水浴場駐車台数からみると、市全体として 5%増となっている。

(2) シーズン開始後 7 月は、ビーチサッカーや K-MIX の生放送ライブなど、海水浴場内でさまざまなイベントが開催されたが気温が上がらず、また一番のかき入れ時である盆時期には天候が崩れるなど、思うように客足が伸びなかった。

(3) 観光協会から、宿泊状況については昨年度と比べ増加していると聞いている。

3 その他

(1) 本年度は県が実施した水質検査に放射能の測定も含まれ、開設前には結果が発表されていた。震災直後の昨年は多かった放射能に関する問い合わせは、数件のみであった。

(2) 一昨年からは静波海水浴場にライブカメラが設置され、市外・他県から出掛ける際に、インターネットで、天候や開設状況などの映像、情報を得ることができるようになった。

(3) 本年度も多く報道機関に、警備本部や海水浴場を取り上げていただき、海水浴場の状況がリアルタイムで発信されたことは良かった。